

第4回東郷地域協議会会議録(要約)

日 時 令和2年11月16日(月)PM7:00～PM8:30
場 所 新城市消防防災センター 2階 災害対策本部室
出席者 委員28名(オンライン参加5名) 事務局4名

次第

- 1 会長あいさつ
- 2 議事
 - (1) 令和3年度東郷地域自治区予算事業計画建議について
 - (2) 東郷地域計画の策定について
 - (3) 東郷イメージキャラクター選考について
 - (4) 来年度の地域協議会推進体制及び委員構成の見直しについて
- 3 報告・連絡事項
 - (1) 東郷地域自治区の足を考える会スタートについて
 - (2) 地域意見交換会の開催について

1 会長あいさつ

- ・定数28人のところ全員の出席があり会議は成立している。
- ・会議録署名について、会長及び署名委員を2名指名し署名をお願いした。

2 議事

(1) 令和3年度東郷地域自治区予算事業計画建議について

令和3年度東郷地域自治区予算事業計画案について地域協議会だよりで意見募集をしていたが、特に意見が出されなかった。

審議結果

令和3年度東郷地域自治区予算事業計画建議書について、原案のとおり市長に建議することとなった。

(2) 東郷地域計画の策定について

佐々木委員から地域計画推進分科会での地域計画策定の進捗状況を説明した。

- ・色々な世代の方が地域自治に参加してもらいたい。
- ・地域計画を通して、地域協議会について住民の方に理解していただきたい。

○主な意見

- 会 長 この計画は3年かけて作ってきた汗の結晶。じっくり見ていただくと良さが分かる。
- 事務局 概要版は各戸に配布。冊子はホームページで公開及び主要な方に渡す予定。
- 市村副会長 東郷のキャラクターは冊子に載せるつもりか。

- 委員 間に合えば掲載していきたい。
- 委員 概要版について、5つの柱も左から1から5の順番にしておいた方がいい。また、地域自治区予算、地域活動交付金の色と柱の色とは区別した方がいい。
- 委員 概要版の連絡先のところに今年度作成予定の東郷ホームページの案内は載せるのか。
- 委員 ホームページが間に合えばQRコードなどを掲載した方が効果が高い。

審議結果

今年度策定に向けて、原案スケジュールのとおり進めていくことになった。

(3)東郷イメージキャラクター選考について

合計362点の東郷のキャラクターの応募があった。地域協議会委員の投票により、各部門の最優秀作品を決定し、今後東郷地域自治区のメインキャラクターとして最優秀作品の中から1つ(中学生部門最優秀作品)を決定した。

○主な意見

- 委員 名前は別のものに変えた方がいいのでは。
- 委員 もっと東郷らしさを追加したらいいのでは。
- 会長 旗に東と付けるなど。
- 委員 かんぼちゃんとか、東郷くんなどはどうか。
- 委員 火縄銃を担ぐのはどうか。
- 委員 あんまり足しすぎると良さを失ってしまうのでは。
- 委員 デザインに手を加えるのは著作権上問題がある。書かれた方に同意をもらわないと。
- 委員 投票みたいな感じで愛称を再度地域に募集したらいいのではないかと。募集期間は短くても、住民の方に聞いた方が面白い意見が出てくるかもしれない。
- 委員 デザインした方にちょっと東郷らしさを加えて欲しいとか、ネーミングを考えてみてと打診するのはどうか。
- 委員 愛称は任意と募集しているので、こちらで決めてしまってもいいのではないかと。

審議結果

最優秀作品については、12月の区長発送の地域協議会だよりにて周知するとともに、市役所本庁舎または東庁舎に一定期間応募作品を掲示することとなった。愛称に関しては、デザインした本人に打診してみる、または、12月の地域協議会だよりで決定とともに募集する。

(4)来年度の地域協議会推進体制及び委員構成の見直しについて

赤川副会長から説明。

- ・地域計画は今年度で策定
- ・来年度からは実行を考えていく年度

○主な意見

- 事務局 今年度で地域計画が策定されれば、来年度からは絵空事にならないように、どのように実行していくかを考えていく年が始まっていく。資料にある地域協議会分科会体制Bパターンは、今までの体制よりももっと地域計画を推進していく体制となっている。方針の決定は12月中までに決定していただきたい。
- 会長 地域自治区予算は、市役所が音頭を取って実施していくのだが、それに伴って地域住民をどう巻き込んでやっていくかが大事。決して行政におんぶにだっこではなく、あくまでも地域が主体となって動いていくので、ある程度事業も絞り込んでやっていく必要がある。コロナとの兼ね合いも考えていけないといけないが、全員で同じ方向を向いて進めていくための案がBパターン。
- 委員 まだ飲み込めていない。イメージは分かるが細かいところが分からない。
- 委員 地域協議会が事業計画を立てて、実行も地域協議会が担うのは大変だと思う。確かに、提案事業に関わる必要は出てくると思うが、Bパターンは一つの柱ごとに少人数で、一人がいくつかの事業を背負うことになっているので、Bパターンは受け入れがたい感じがする。ただ、今までの体制も改良する余地はあると思う。
- 会長 実行部隊となると語弊があるが、集中的にその柱の問題について考える分科会を作ってもいい。掲載事業の中でどれを取り上げてやっていくかがこれから大事になる。その事業を実行していただけるような有志をどうやって集めるかが大きな問題。なかなか簡単には集まらないと思う。
- 委員 5つの柱の中にはたくさんの事業があるが、全部同じような性質のものではない。すぐのできる課題もあれば、時間がかかる事業もあるので、色づけしてメリハリをつけてやっていくべき。柱につき5人では回りきらないと思う。
- 会長 あんまり大勢では物事は進まない感覚もある。5人が事業を実行していくのではなく、事業を実施する上で地域住民をどのように巻き込んでいくかを考えていく。もう少し、それぞれ考えていただいて、次回継続審議をしたい。
- 会長 次回の会議までに体制の見通しを立てたいので、12月18日までに来年度に向けた委員継続意向調査表の提出をお願いしたい。
- 事務局 地域協議会の任期は制度上2年と決まっており、市村委員以外は今年度で任期が切れる年となる。年度的にちょうどキリとなるので、地域協議会運営体制も変えるチャンスとなる。また、昨年度、運営体制の議論を行った際のまとまった意見として、1年の最後の方になるとようやく地域協議会が分かってくるが、分かった頃に辞められてまた次年度ゼロからスタートとなってしまうので、質の高い議論ができない。できれば任期2年を全うして頂ける方を区から出していただきたいと、地域協議会から各区長に投げかけを行った。このような昨年度の議論の経緯を把握した上で、次回検討いただきたい。

3 報告・連絡事項

- (1) 東郷地域自治区の足を考える会スタートについて
- (2) 地域意見交換会の開催について

○次回会議開催日程

第6回地域計画推進分科会

日 時:令和2年12月 7日(月)午後7時00分～
場 所:消防防災センター 2階 災害対策本部室
議 題:地域計画策定について(最終調整)

第4回地域活動交付金分科会

日 時:令和2年12月14日(月)午後7時00分～
場 所:消防防災センター 2階 災害対策本部室
議 題:①地域活動交付金成果報告会の開催について
②地域活動交付金の見直しについて など

第5回地域協議会

日 時:令和2年12月21日(月)午後7時00分～
場 所:消防防災センター 2階 災害対策本部室
議 題:①地域計画策定について
②地域活動交付金成果報告会の開催について
③地域活動交付金の見直しについて
④委員構成の見直しについて など

【20:30 終了】